

兵庫県内経済情勢報告
(平成29年1月判断)


平成29年1月25日

県内経済は、持ち直している

本報告は、平成28年10月判断以降に公表された経済指標等をもとに、平成29年1月における県内経済の概況をとりまとめたもの

先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策効果を背景に、持ち直しの動きが強まっていくことが期待される。ただし、企業活動などに影響を与える国内外需要の動向、海外経済の不確実性、為替の影響等に注視する必要がある。

【総括判断】

前回 (28年10月判断)	今回 (29年1月判断)	前回比較	総括判断の要点
一部に弱さがみられるものの、持ち直している	持ち直している		個人消費は緩やかな持ち直しの動きに足踏みがみられ、生産活動は緩やかに持ち直し、雇用情勢は改善しているなど、全体としては持ち直している。

【各項目の判断】

	前回 (28年10月判断)	今回 (29年1月判断)
個人消費	緩やかな持ち直しの動きに足踏みがみられる	緩やかな持ち直しの動きに足踏みがみられる
生産活動	一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している
雇用情勢	緩やかに改善している	改善している
設備投資	28年度通期は前年度を上回る計画となっている	28年度通期は前年度を上回る計画となっている
企業収益	28年度通期は減益見通しとなっている	28年度通期は減益見込みとなっている

(注) 29年1月判断は、前回28年10月判断以降、29年1月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

【主な項目】

個人消費

＜緩やかな持ち直しの動きに足踏みがみられる＞

百貨店・スーパーは、スーパーではイベント関連や惣菜の売行きは堅調となっているものの、野菜価格高騰の影響などにより、飲食料品は弱い動きとなっており、百貨店では全体としては伸び悩んでいるものの、衣料品の売上の減少幅は縮小傾向にある。

コンビニエンスストアは、冷凍食品や個食タイプの食料品などの売行きが好調となっている。

乗用車新車登録届出台数は、軽自動車は低調となっているものの、普通車、小型車が前年を上回っている。

生産活動

＜緩やかに持ち直している＞

はん用・生産用・業務用機械などで、建設機械や自動車向け部品が堅調となっているほか、輸送機械は旅客車が高水準で推移するなど、全体では緩やかに持ち直している。

雇用情勢

<改善している>

有効求人倍率は1倍を超え、上昇しており、新規求人数、有効求人数はともに増加傾向にあるなど雇用情勢は、改善している。

なお、法人企業景気予測調査（28年10～12月期調査）をみると、従業員数判断BSIは、「不足気味」超となっている。

設備投資

<28年度通期は前年度を上回る計画となっている>

法人企業景気予測調査（28年10～12月期調査）でみると、28年度通期の設備投資は、非製造業は運輸などで前年度を下回っているものの、製造業は輸送用機械などが前年度を上回っていることから、全産業では前年度を上回る計画となっている。

企業収益

<28年度通期は減益見込みとなっている>

法人企業景気予測調査（28年10～12月期調査）でみると、28年度通期の経常利益は、減益見込みとなっている。

規模別では、大企業、中堅企業は減益見込み、中小企業は増益見込みとなっている。

【その他の項目】

住宅建設

新設住宅着工戸数（後方3か月移動平均）でみると、前年を上回っている。

公共事業

公共事業を前払金保証請負金額（年度累計）でみると、前年を上回っている。

輸出

神戸港の通関実績（円ベース）でみると、前年を下回っている。

企業金融

法人企業景気予測調査（28年10～12月期調査）でみると、資金繰り判断BSIは、「改善」と「悪化」が均衡している。金融機関の融資態度判断BSIは、「緩やか」超となっている。

企業倒産

企業倒産件数を3か月平均でみると、前年を下回っている。

企業の景況感

法人企業景気予測調査（28年10～12月期調査）でみると、企業の景況判断BSIは、「上昇」超となっている。先行きについては、「下降」超に転じる見通しとなっている。

<県内地域経済に関する生の声>

【個人消費】

- 野菜価格高騰の影響に加え、例年に比べ暖かい日が続いたこと、休日に雨が多かったことなども相まって、販売額全体ではやや下振れしたが、ハロウィン関連では、パーティー料理を中心に売行きが堅調。惣菜関連は引き続き好調。【スーパー・大企業】
- 野菜価格高騰の影響で生鮮野菜は不調であったが、価格の安い冷凍野菜の売行きは伸びた。【スーパー・大企業】
- 「遠くのスーパーより、近くのコンビニ」である。年配者や単身者の客層が増え、冷凍食品や個食タイプの食料品などが売れている。【コンビニ・大企業】

【生産活動】

- 建設機械は、中国向けで持ち直しており、底を脱したと見ている。ロボット分野は、自動車メーカー向けを中心に非常に好調。【はん用機械・大企業】
- 自動車の排ガスセンサーなどに使用される自動車関連部品が好調。【窯業・大企業】
- 新興国向けにスクーター関連部品が好調。【化学・大企業】

【雇用情勢】

- 新たな事業拡大に向け、新規採用も過去最大のレベルで進めている。【鉄鋼・大企業】
- 募集をかけても人が集まらないため、人手不足の状況が続いている。繁忙期には派遣社員・パート社員をヘルプとして近隣店舗へ配置させるなどして対応を行っている。また、肉や魚を捌く技術職においては、高卒を対象に採用を強化する。【スーパー・大企業】
- 人手不足の状況が続いている。大卒のほか、専門学校卒を正社員として採用し、優秀な人材の確保を行っている。【宿泊・中小企業】



(連絡・問い合わせ先)
近畿財務局 神戸財務事務所 財務課
TEL：(078) 391-6942